Ⅲ．キャッシュ・フロー計算書関係

１．資金期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	5,156,608千円
定期預金等	△ 1,200,000千円
資金期末残高	3,956,608千円

２．重要な非資金取引

⑴　ファイナンス・リースによる資産の取得

建物	203,030千円
建物附属設備	106,406千円
構築物	50,996千円
工具器具備品	318,771千円
合計	679,204千円

⑵　寄附物品の受入

建物附属設備	591千円
工具器具備品	25,690千円
医療用工具器具備品	12,249千円
図書	2,115千円
合計	40,646千円

Ⅳ．国立大学法人業務実施コスト計算書関係

１．引当外退職給付増加見積額のうち8,982千円は、国または地方公共団体からの出向職員に係るものであります。

（減損に係る注記）

１．減損を認識した固定資産

該当事項はありません。

２．認められた減損の兆候の概要及び減損を認識しない根拠

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額（※１）
金砂町宿舎用地	土地	秋田県秋田市	37,000
矢留町宿舎用地	土地	秋田県秋田市	15,805

⑵　認められた減損の兆候の概要及び減損を認識しない根拠

金砂町宿舎用地については、一時的な遊休状態にありますが、将来の使用見込みが存在することから、減損を認識しておりません。

矢留町宿舎用地については、遊休状態になる見込みですが、将来の使用見込みが存在することから、減損を認識しておりません。

⑶　帳簿価額（※１）

帳簿価額については、平成28年度の期末帳簿価額です。

３．翌事業年度以降の特定の日以後使用しないという決定を行った固定資産

⑴　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

用途	種類	場所
国際資源学部２号館	建物	秋田県秋田市

⑵　使用しなくなる日

平成30年度（予定日）

⑶　使用しないという決定を行った経緯及び理由

（手形）総合研究棟（国際資源学系）事業が、平成28年４月11日付28文科施第11号「平成28年度国庫債務負担行為に基づく国立大学法人施設整備費補助金交付決定通知書」の通知により、実施が決定したことを受けて、平成30年度までに新たな棟を建設し現在の国際資源学部２号館を取り壊すこととなったため。

⑷　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

（単位：千円）

帳簿価額注）	回収可能サービス価額	減損額
66,314	0	66,314

注）　帳簿価額は平成30年期首時点のものを記載しております。

（重要な債務負担行為）

（単位：千円）

契約内容	契約金額	翌期以降支払金額
がん細胞分取解析システム一式	110,138	110,138

（債務保証）

年度末時点における独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が承継した財政融資資金への債務保証金額の総額は2,036,313千円であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

国立大学法人山形大学平成28事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人山形大学平成28事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成29年10月6日

山形県山形市小白川町一丁目４番12号
国立大学法人山形大学
学長　小山　清人